

大阪・関西万博開催に向けた御意見

御所属 日本科学未来館 キュレーター 御名前 内田 まほろ 様

1. 2025年の大阪・関西万博に何を期待しますか。

(是非すべきこと、また、すべきではないこと、後世に残すべきもの等)

<やるべきこと>

- ・とにもかくにも非常識に遅れ続けている日本のダイバーシティの推進。
責任者クラスに女性や40代のメンバーを投与すること、男性だけの会議がないようにするなど、他国の常識にあわせること
- ・ファッション、建築、食、デザイン、様々なところで日本の評価が高い分野において、個の名前で活躍するクリエイターを選定し、束ね、代理店主導ではなく、個を国がプロデュースし、国際的なプレゼンスを高める仕掛けを作ること。
(過去の大阪万博のように)
特に、パビリオンやファッション、キャラクターなど、万博を象徴するデザインに関わるものは、組織事務所ではなく、日本を代表していっだろう若手に活躍の場を与えるべき。

2. 大阪・関西万博で見せるべきコンテンツは何でしょうか。

(例：最先端技術の実証、SDGs 達成への貢献、ライフサイエンス分野との連携等)

続くこと

- ・変わらないのがだめな日本と言われていますが、変化の多い地球の歴史の中で、2000年の国家、800年の企業、400年クラスの老舗など、変わらずに続けることの価値の提示

日本の哲学の提示

- ・人口と自然、自己と他者というレベルを超えた多様性の提示。日本特有の、アニミズムや神道的世界における、人間中心の二項対立ではない世界観の提示。
- ・命のとらえ方 八百万の神精神、モノにも命が宿るという考え方を通し、先端テクノロジー迫る恐怖に対する、ポジティブな価値観の提示

3. 会場計画及びインフラ整備について、新たなアイデアや御意見をお願いします。

(例：会場のデザイン、水面や緑地の利活用、待ち時間のない万博とするための手法、災害対策、暑さ対策等)

当たり前かもしれませんが、

空間的には：待ち列レス、言語のハードルレス、障害レス、キャッシュレス、疲れるレス。

情報的には：空間物理レス、万博会場と、世界のリビングや、モバイル環境が極力もっとつながっている状況。

4. そのほか、御自由に御意見を申し上げます。

日本館について、
大型映像はすでに飽きているし、日本人が得意なコンテンツではないので、日本館では、質感高く、ディテールにこだわった館で、もてなしをするべきと思います。

以上